

9月 学級の様子 5年1組



理科「流れる水のはたらき」

流れる水にはどんなはたらきがあるのか、自分たちで実験計画を立て実験しました。事前の学習では、川の上流・中流・下流では、水の量や勢いによって、流れる水のはたらきが違うと予想していました。砂場で流水実験をしたところ、砂場の砂が予想以上に水を吸収してしまい、うまく水が流れないというアクシデントが……。最初は、自分たちのつくった砂山がよくないのかと何度も土を固めていましたが、土の固さや流す水の量を変えてもうまく流れない様子を見て、「そもそも、砂が水を吸収してしまって流れないんじゃない？」との気づきが生まれました。そこで、教室で再度実験し、結果を見守りました。



ペットボトルを使って水路を作る班もありました。自分たちで考えた実験の工夫が面白かったよ！

2回目の実験は、園芸で使うプラスチック皿を使って行いました。水の量を増やすと、流れる水の勢いや土を運んだり積もらせたりするはたらきが大きくなることがよく分かりました。自分たちで実験計画を立て実験してみると、うまくいかないこともあります。そこからの学びも多くあります。子どもたちが楽しそうに何度も実験に挑戦する姿を、とても嬉しく思いました。

